

山梨県立美術館開館40周年記念 リレー企画 「県美図鑑」 Vol.3 版画

【会期：平成30年9月19日～12月9日 ※〈日本画、墨画、水彩画〉コーナーのみ12月2日(日)まで】

※リストと展示順は一致していません

作家名	作品タイトル	制作年	技法・材質	サイズ(縦×横)cm	寄贈者名
日本画、墨画、水彩画： 山梨ゆかりの作家たちによる秋の情景を描いた日本画、墨画、水彩画をご紹介します。					
【日本画】					
山田敬中	高原の秋	大正期	絹本着色	167.0×338.0	山田敬仲氏寄贈
穴山勝堂	秋景山水図	1923	紙本着色(四曲一隻)	137.5×218.0	小川常二氏寄贈
川崎小虎	木の実拾い	1946	紙本着色(六曲一隻)	154.0×342.0	寄託
望月春江	咲く(ダリア)	1965	紙本着色	191.0×130.0	作者寄贈
望月春江	秋の陽	1975	紙本着色	150.0×186.0	作者寄贈
【墨画】					
近藤浩一路	愛宕山暁雲(『京洛十題』のうち)	1924	紙本墨画	53.4×67.7	近藤暎氏寄贈
	清閑寺霜暁(『京洛十題』のうち)	1924	紙本墨画	54.0×68.2	近藤暎氏寄贈
	揚谷寺暮雲(『京洛十題』のうち)	1924	紙本墨画	53.8×67.3	近藤暎氏寄贈
	潦(仲秋)	1936	紙本墨画	60.2×75.4	近藤暎氏寄贈
	松林朝陽	1952	紙本墨画	46.0×53.0	近藤きよ氏寄贈
【水彩画】					
進藤春木	草むらの秋	1977	水彩・紙	69.0×103.0	
	語らい	1987	水彩・紙	72.8×60.8	作者寄贈
	山の秋	1989	水彩・紙	100.0×117.0	作者寄贈
	錦秋	1989	水彩・紙	100.0×117.0	作者寄贈
	八ヶ岳秋景	1990	水彩・紙	97.0×130.0	作者寄贈
	甲斐駒新雪	1990	水彩・紙	162.0×130.5	

版画：「県美図鑑」vol.3は版画です。当館は数多くの優れた版画作品を所蔵しています。今回は学芸員の視点を軸に、当館コレクションの中から選りすぐりの作品を展示することで、興味深い版画の世界を紹介します。あわせて複雑と思われがちな技法についても分かりやすく紹介します。これであなたも版画博士！

【名作新版画の競演—風景画・美人画・役者絵】

橋口五葉	髪梳ける女	1920	木版	43.9×32.5	清水政治氏寄贈
伊東深水	蛭狩(現代美人集第一輯の内)	1931	木版	41.4×25.9	
名取春仙	二世中村鴈治郎、紙屋治兵衛(新版舞台之姿絵)	1952	木版	39.0×27.0	
川瀬巴水	船津の富士	1936	木版	39.6×28.6	
	増上寺之雪	1953	木版	33.7×43.9	渡辺規氏寄贈
笠松紫浪	夕空 日暮里 諏訪神社	1932	木版	36.1×23.8	笠松喬介・充子・三保子氏寄贈
	お曾式 雑司ヶ谷	1934	木版	36.0×21.1	笠松喬介・充子・三保子氏寄贈
	上野五條天神	1935	木版	36.3×24.0	笠松喬介・充子・三保子氏寄贈
伊藤孝之	八峰より見たる鹿島槍	1932	木版	24.2×36.5	伊藤倫氏寄贈
	明け行く岳川	1932	木版	36.2×23.9	伊藤倫氏寄贈

【山梨版画王国—葡萄の国の版画家たち】

遠藤享	SPACE&SPACE / N-1414	2014	オフセット・リトグラフ	61.0×40.5	作者寄贈
	SPACE&SPACE / N-1503	2015	オフセット・リトグラフ	60.0×40.0	作者寄贈
	SPACE&SPACE / N-1504	2015	オフセット・リトグラフ	60.0×40.0	作者寄贈
	SPACE&SPACE / N-1415	2014	オフセット・リトグラフ	60.0×40.0	作者寄贈
河内成幸	Box and Box 1	1976	木版	89.6×60.1	作者寄贈
	桂 I	1979	木版	93.0×62.0	作者寄贈
	'83 亀裂(Ⅲ)	1983	木版	96.5×139.5	作者寄贈
	88Flying(VII)	1988	木版	60.9×91.7	作者寄贈
	赤い花束(I) * 展示ケース内に展示	1992	木版	30.3×23.0	作者寄贈
山本正文	アナの遠足(連作『アナ』)	1994	エッチング・アクアチント	63.0×90.5	
	アナのトマト畑(連作『アナ』)	1994	エッチング・アクアチント	63.0×90.5	
	アナのペンキ塗り(連作『アナ』)	1994	エッチング・アクアチント	63.0×90.5	
	アナの大掃除(連作『アナ』)	1994	エッチング・アクアチント	63.0×90.5	

【これも版画？版画の枠を超えた表現、新たな試み】

小枝繁昭	花 2003 山梨 アネモネ	2003	ラムダプリント	85.0×85.0	作者寄贈
	花 2003 山梨 椿	2003	ラムダプリント	85.0×85.0	「ブルガリア現代版画と日本」展実行委員会寄贈
	花 2003 山梨 百合	2003	ラムダプリント	85.0×85.0	「ブルガリア現代版画と日本」展実行委員会寄贈
藤田修	Tree	1990	フォトエッチング、エッチング、アクアチント	108.5×80.0	作者寄贈
	Meeting	1991	フォトエッチング、エッチング、アクアチント	79.5×109.0	作者寄贈
	Visitor	1993	フォトエッチング、エッチング、アクアチント	79.0×108.0	作者寄贈
	Rain	1997	フォトエッチング、エッチング、アクアチント	103.5×180.0	作者寄贈
	Stay	1999	フォトエッチング、エッチング、アクアチント	79.5×108.5	作者寄贈
	Chain	2003	フォトエッチング、エッチング、アクアチント	180.0×103.5	作者寄贈
秋山令一	視ることの意味(セリーヌの場合)	1986	複合技法	138.0×167.0×15.0	作者寄贈
	象徴とイメージ 近づけない時の流れに I	1998	複合技法	187.0×719.0	個人蔵

【名作劇場：版画の中の版画、ゴヤの「闘牛技」(全33点)を一堂に公開！】

フランシスコ・デ・ゴヤ	『闘牛技(タウロマキア)』連作	1815-16	エッチング、アクアチント、ドライポイント、エングレーヴィング
	1 昔のスペイン人が原野で馬に乗って牡牛を狩る方法		21.2×30.9
	2 馬に乗らずに牡牛を狩る方法		19.8×30.8
	3 スペインに住み着いたモーロ人は、コーランの迷信を棄てて、この狩りと技を採用し、原野で牡牛を突く		19.9×31.3
	4 囲いに入れられた別の牡牛をカペーオするモーロ人		20.0×30.5
	5 勇壮なモーロ人ガスールは、規則に従って牡牛を槍で突いた最初の男である		20.6×31.0
	6 広場でアラビアン・マントを使ってカペーオするモーロ人		20.0×30.7
	7 鋸槍もしくはバンデリーリャの起源		20.0×31.7
	8 闘牛場で牡牛の角にかけられたモーロ人		20.4×31.5
	9 スペインの騎士が馬をやられた後で牡牛を殺す		20.4×31.3
	10 カルロス5世、バリアドリッド闘牛場で、槍で牡牛を突く		20.7×30.8
	11 英雄エル・シッド、別の牡牛を槍で突く		21.4×31.3
	12 槍や半月槍、バンデリーリャ、その他の武器で牡牛の膝を切ろうとする群衆		21.0×31.3
	13 スペインの騎士、闘牛場で助手の手を借りずに短槍で牡牛を突く		20.0×30.6
	14 一流の技を持つファルセスの学生、カーバを身にまとって牡牛をあしらう		19.9×30.0
	15 有名なマルティンチョ、体をかわしながらバンデリーリャを刺す		20.0×31.0
	16 同じくマルティンチョ、マドリッド闘牛場で牡牛を引き倒す		20.4×31.0
	17 角先をボールでくるんだ牡牛を、驢馬を盾に攻めるモーロ人たち		19.8×31.0
	18 サラゴース闘牛場でのマルティンチョの無謀な技		20.4×31.0
	19 同じ闘牛場でマルティンチョが見せたもう一つの狂気		20.4×31.7
	20 マドリッド闘牛場でファニート・アピニャーニが見せた敏捷さと大胆さ		20.2×30.8
	21 マドリッド闘牛場の無蓋席で起こった悲劇と、トレホーン市長の死		20.8×31.5
	22 有名なパフェレーラが、サラゴース闘牛場で見せた男まさりの勇氣		20.5×30.8
	23 エル・インディオと呼ばれたマリアーノ・セバーリョス、馬上から牡牛を殺す		21.0×31.4
	24 同じくセバーリョス、マドリッド闘牛場で牡牛にまたがり、短槍で別の牡牛をかわし打つ		20.4×31.7
	25 犬を牡牛にけしかける		20.8×31.0
	26 落馬して牡牛の下敷きになったピカドール		20.2×31.0
	27 有名なピカドール、フェルナンド・デル・トーロは突き棒で猛牛にしかける		20.4×32.0
	28 勇敢なレンドンは、マドリッド闘牛場で牡牛を長槍で突きながら、その技の最中に死んだ		20.7×31.2
	29 かわし身を見せるペペ・イーリョ		20.7×31.2
	30 ペドロ・ロメーロ、静止した牡牛を殺す		20.8×30.8
	31 炎のバンデリーリャ		21.0×32.0
	32 一頭の牡牛に次々と倒される二組のピカドール		20.0×30.8
	33 マドリッド闘牛場におけるペペ・イーリョの悲劇的な最期		19.8×30.3

館内常設の彫刻

舟越保武	EVE	1986	ブロンズ	高さ 197.0
エミリオ・グレコ	うづくまる女	1974	ブロンズ	高さ 70.0
藤川勇造	黒き像	1934	ブロンズ	高さ 35.0
藤川勇造	海鳥を射る	1934	ブロンズ	高さ 35.3
佐藤忠良	KIKO(首)	1976	ブロンズ	高さ 31.0
オシップ・ザッキン	三美神	1953	ブロンズ	高さ151.0
三木俊治	ミレー“晩鐘”150周年記念へのオマージュ	2009	アルミニウム・ステンレススチール	128×600×50

館内常設の絵画

福沢一郎	失樂園	1980	アクリル・麻布	290.0×900.0
------	-----	------	---------	-------------